

2018年度（平成30年度）環境教育インストラクター フォローアップ（スキルアップ） 研修会 報告書

かながわ環境カウンセラー協議会

環境教育委員 岡本正義、大曾根健久

1. 開催日 平成30年9月8日（土） 13:30～16:30
2. 開催会場 横浜市西区社会福祉協議会（フクシア） 多目的研修室
3. 参加者 受講者14名 : 小川 豪、掛橋俊彦、石井修平、萬 一豊、岩村順雄、河野健三、
成田功治、福井 歩、鈴木龍太、西村順二、小針秀夫、中村光彦、下川 強、寺田 仁
講師2名 : 神奈川県地球温暖化防止推進員 平川良信
かながわ環境カウンセラー協議会 岡本正義
環境教育委員 : 高橋弘二、大竹順之、三島通世、日吉栄一、齊藤明朗
4. 開催目的
環境教育インストラクター応募資格取得セミナー受講者へのアフターフォローとして、
受講者が抱えている課題に対してのアドバイス、あるいは新たな活動のヒントを提供する。
5. 内容要旨
 - (1) 自己紹介
参加者、環境教育委員、講師の順で自己紹介を行った。氏名と近況を1人1～2分程度で話した。
 - (2) 講演テーマ
 - ①異常気象と温暖化の解説：平川良信
今夏の異常な暑さの実態と原因を気象から解き明かした。
 - ②地球温暖化問題に関する出前授業時の留意事項やツールの紹介：岡本正義
小学生に授業を行う上での進め方を紹介し、地球温暖化防止の実験を体験してもらった。
 - (3) 交流会
飲み物やお茶菓子を囲み、参加者それぞれの活動や経験談などを伺い、参加者及び環境教育委員で意見交換を行った。
6. アンケート結果
研修会参加動機は、
 - 環境教育の仕方のスキルアップが最多であった。次いで、地球温暖化問題への関心も多かった。研修会に対する意見・感想では、
 - テーマ、内容とも好評であった。
 - ここ数年に比べ参加者が多かったのは、今夏、猛暑日や集中豪雨が多発する中、地球温暖化問題をテーマに選び、そのテーマに関連する経験豊富な方や資格を有する方を講師に人選したことも一因と思われる。開催日程について
 - 「適期」「いつでも良い」を加えると12の方が9月実施を適当としているが、「冬期希望」と「いつでも良い」で8人（過半数）となることから、KECA 環境教育委員会の年間スケジュール

ルと照らし合わせて開催時期を一考することも必要か？

○土曜日午後の開催が最適

○時間は3時間が適当

研修会に対する意見

○実施頻度は、年に1回の開催を希望する方が最多

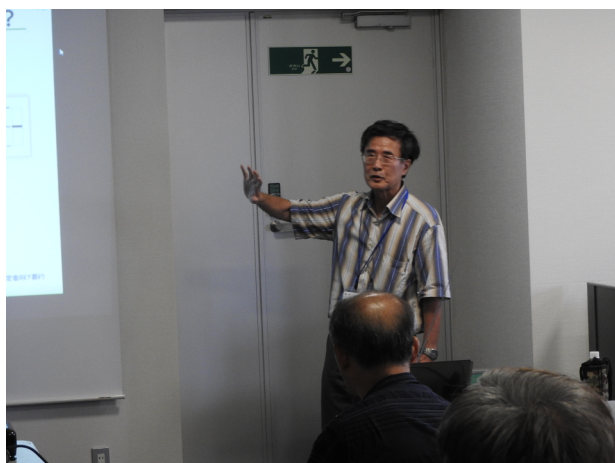
○希望するテーマは、SDGsの解説を望む声が根強くある。

教育技術の実習、インストラクター活動の評価、環境教育の実施あるいはグループワークを望む声も多く、インストラクター資格を取得した方が次なるステップアップのための具体的な知見を求めていることの現れであろう。

名称「応募資格取得セミナー」について再検討を望む声がある。

例えば、環境教育スキル or レベルアップ研修会

研修会スナップ写真



気象の専門家の講義



講義風景



小学生の授業の工夫は？



全体討議

以上